

たかつか熊野夏祭り スナップ写真

なごみのおおはらえ ち わ 夏越大祓・茅の輪くぐり



6月30日午後6時、総代や町民の方たちが参列するなか、禰宜の戸塚宗伯氏が「大祓詞」を奏上。夏越大祓の神事が執り行われました。



戸塚昌宏宮司による「八裂神事」。白い布を勢いよく裂くことで、参列者の罪や穢れ（けがれ）を払い清める儀式です。



まもなく夕暮れ時。神職を先頭に、茅の輪くぐりの神事が始まりました。



茅の輪くぐりの一行は、最後の神事に臨むため、七夕飾りの奥に調えられた神前に進みました。

たかくま市

7月4日、茅の輪会場にて、「たかくま市」が開催され、老若男女で賑わいました。



社殿が改修中のため、今年の茅の輪くぐりは西の鳥居前の駐車場で斎行されました。行列は坂の一番下にまで達し、参加者数はおそらく過去最高の人数に達したと思われます。



茅の輪とキッチンカーとのコラボ風景。

七夕



高塚熊野神社の名物。夜、美しく輝く竹灯りと笹飾り。



星に願いを。期間中、短冊は無料です。

七夕祈願祭



7月7日午後7時、戸塚昌宏宮司が祝詞を奏上、七夕祈願祭が始まりました。

たくさんの短冊を背景に、巫女が神楽舞を奉納。



参詣客が家内安全や祈願成就を願いました。



夏祭り期間中、笹に飾られた短冊は、534枚に上りました。534の願いごとが天に届いたことでしょう。